

# 「愛媛の教育」編集方針

**基本方針** 会員に生きる研究的な面を主体とした総合誌を編集・発行する。

## 内 容

- (1) 愛媛教育の発展向上を願う会員の研修に資するもの。
- (2) 会員意識の高揚に資するもの。
- (3) 会員の文化的交流を促進するもの。
  - a 巻頭言・・・愛教研幹部の立場から組織活動の充実発展を示唆するもの。
  - b 教育研究・・・教育講座・教育実践・その他
    - 教育実践は研究指定校や研究会場校の研究の取り組み、又は、研究の概要を紹介する。  
(児童生徒の活動に焦点をあてた写真を、1～2枚添付する。)
  - c 活動報告・・・支部だより・職場だより・サークル活動
    - 支部だよりは支部活動の様子、運営上の問題や反省、また、青年部・壮年部の活動などを具体的に紹介する。
    - 職場だよりは、各職場のPR・愉快的話題・名物先生の紹介・教育活動の報告などを行う。
    - サークル活動は、グループ(勉強・スポーツ・趣味)などの活動の様子を紹介する。個人の趣味・特技の紹介でもよい。
  - d 郷土の紹介・・・ふるさとを語る・郷土の人物・名所紹介・昔話や伝説
  - e 対 談・・・地域の特色ある人物等との対談記事
  - f 文 芸・・・創作・詩歌・俳句・短歌・随筆・紀行・作曲・その他会員の自由な作品
  - g 情報発信・・・自由
  - h グラビア・・・巻頭を飾る写真、快活な生徒の姿や先生方の動きのあるもの  
写真は1校10枚程度 目次に記す題名を事務局まで。
  - i コラム・・・新聞のコラムのような自由な発想での小論・評論・随筆など
  - j 表紙絵・・・絵画または写真
  - k 題・・・「愛媛の教育」横書き
  - l タイムリーな教育課題・・・学習指導要領の改訂や実施に伴う教育課題や、本県における今日的な教育課題に関する内容のもの。年度当初の編集部長会で内容や執筆者を決定。

※ 編集計画は、各支部偏りなく、多くの会員が執筆できるように配慮する。

※ 先輩・友人・知人など、人と人をつなぐパイプ役として、心温まる会誌としたい。